

象の孤児院

ピナワラにある象の保護施設。1975年に政府により開設され、ジャングルで親を亡くした子象など約100頭を保護しています。



世界の地域から

スリランカ民主社会主義共和国

シンハラ語で「輝ける島」という意味を持つスリランカは、世界遺産等が数多く残る文化色豊かな国です。

日本とスリランカはこれまで良好な関係を発展させ、昨年2012年には、両国の国交樹立60周年を迎えました。とりわけ、故ジャヤワルダナ元大統領が、1951年のサンフランシスコ講和会議にて行ったスピーチは、現在の日本の発展につながる一つの象徴的出来事として有名で、「Hatred ceases not by hatred, but by love ~憎悪は憎悪によって止むことなく、愛によって止む~」という仏陀の言葉を引用し、対日賠償請求権の放棄と日本の国際社会復帰を訴える演説を行いました。

現在地方自治体レベルでは、京都府宇治市とヌワラエリヤ市、大阪府吹田市とモラトワ市、大分県臼杵市とキャンディの三つの姉妹・友好都市提携が結ばれています。



シーギリヤロック
シーギリヤのジャングルの中にそびえるシーギリヤロック。5世紀後半、この地を統治したカーパシャ王はこの巨大な岩の上に王宮を築きました。頂上近くの岩壁にはシーギリヤレディと呼ばれる美女のフレスコ画が鮮やかに描かれています。

インド洋

インド洋を望むコロンボの海岸、夕暮れ時は潮風と夕日を楽しむ家族連れでにぎわっています。国際空港から最寄りの街、ニゴンボにはビーチリゾートが広がります。写真(下)はカタマランと呼ばれる双胴船。



スリランカ紅茶

スリランカは世界一の紅茶大国で、日本の国別輸入先としてもトップを誇ります。有名なセイロンティーのセイロンとはスリランカの旧国名です。



仏教遺跡

スリランカは国民の約7割が仏教を信仰する仏教国です。古都キャンディにある、仏陀の歯を安置する仏歯寺(左)やダンブッラの石窟寺院(右)は、信仰の地であるとともにシンハラ人の心の拠り所となっています。



人びと

旅行者は、スリランカの人々の親切な人柄に心を打たれる場面も多くあります。



市場・食事

スリランカの食事に欠かせないスパイスの数々が並ぶ市場(左)。コロンボでは、シンハラ語が描かれたプレートでスリランカ料理を提供する洗練されたカフェ(右)が旅行者に人気です。

